



## GO:PIANO88 (GO-88PX)

### リファレンス・マニュアル

本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に「安全上のご注意」と「使用上のご注意」（『安全上のご注意』チラシ）をよくお読みください。  
お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

# 目次

|                                                                          |    |                                                                  |    |
|--------------------------------------------------------------------------|----|------------------------------------------------------------------|----|
| こんなことができます .....                                                         | 3  | MIDIシーケンサーと接続したときの2度鳴りを防ぐ<br>(Local control : ローカル・コントロール) ..... | 32 |
| アプリをダウンロード (Roland Piano App) .....                                      | 3  | 通知音を鳴らす (Notification sound : 通知音) .....                         | 33 |
| かんたん操作ガイド (フロント・パネル) .....                                               | 5  | 故障かな?と思ったら .....                                                 | 34 |
| 演奏する前に .....                                                             | 12 | 内蔵曲一覧 .....                                                      | 36 |
| スタンドに設置する .....                                                          | 12 | 主な仕様 .....                                                       | 37 |
| 譜面立てを取り付ける .....                                                         | 13 | 操作一覧 (ボタンと鍵盤の組み合わせ) .....                                        | 38 |
| 機器を接続する (本体背面) .....                                                     | 13 | ファンクション .....                                                    | 38 |
| 電池をセットする (本体裏面) .....                                                    | 15 | メトロノーム .....                                                     | 39 |
| 電源を入れる/切る .....                                                          | 15 | ソング .....                                                        | 40 |
| 一定時間が経つと自動で電源が切れるようにする<br>(Auto off : オート・オフ) .....                      | 15 | 音色 .....                                                         | 41 |
| GO:PIANO88とモバイル機器をBluetooth®で接続<br>する .....                              | 17 |                                                                  |    |
| GO:PIANO88のスピーカーで音楽を鳴らす<br>(Bluetooth Audio) .....                       | 17 |                                                                  |    |
| Bluetooth Audioの初期設定をする (Bluetooth<br>pairing : ペアリング) .....             | 17 |                                                                  |    |
| ペアリング済みのモバイル機器を接続する .....                                                | 18 |                                                                  |    |
| 音楽データを再生する .....                                                         | 18 |                                                                  |    |
| GO:PIANO88をアプリと一緒に使う (Bluetooth<br>MIDI) .....                           | 19 |                                                                  |    |
| GO:PIANO88と一緒に使えるアプリ .....                                               | 19 |                                                                  |    |
| Bluetooth MIDIの設定をする (ペアリング) .....                                       | 19 |                                                                  |    |
| ペアリングがうまくいかないときは? .....                                                  | 20 |                                                                  |    |
| 進んだ使いかた .....                                                            | 24 |                                                                  |    |
| 音の明るさを調節する (Brilliance : ブリリアンス) ..                                      | 24 |                                                                  |    |
| 音の響きの種類を選ぶ (Ambience type : アンビエ<br>ンス・タイプ) .....                        | 24 |                                                                  |    |
| 音の響きの深さを調節する (Ambience depth : ア<br>ンビエンス・デプス) .....                     | 24 |                                                                  |    |
| 鍵盤を2つに分けて2人で演奏する (Twin piano : ツ<br>インピアノ) .....                         | 25 |                                                                  |    |
| メトロノームの音量を調節する (Metronome<br>volume : メトロノーム・ボリューム) .....                | 26 |                                                                  |    |
| 音の高さをオクターブ単位で変える (Dual octave<br>shift : デュアル・オクターブ・シフト) .....           | 26 |                                                                  |    |
| カウントを鳴らしてから曲を再生/録音する<br>(Count-in : カウント・イン) .....                       | 27 |                                                                  |    |
| ヘッドホンと内蔵スピーカーの両方から音を出す<br>(Speaker auto mute : スピーカー・オート・ミュ<br>ート) ..... | 28 |                                                                  |    |
| 設定を保存する (Memory backup : メモリー・バ<br>ックアップ) .....                          | 28 |                                                                  |    |
| 工場出荷時の状態に戻す (Factory reset : ファクト<br>リー・リセット) .....                      | 29 |                                                                  |    |
| その他の機能の設定をする (ファンクション) .....                                             | 29 |                                                                  |    |
| Bluetooth機能の設定をする .....                                                  | 29 |                                                                  |    |
| 鍵盤の調を変える (Transpose : トランスポーズ) ..                                        | 30 |                                                                  |    |
| 鍵盤のタッチ感を変える (Key touch : キー・タッ<br>チ) .....                               | 30 |                                                                  |    |
| 他の楽器と音の高さを合わせる (Master tuning :<br>マスター・チューニング) .....                    | 31 |                                                                  |    |
| Bluetooth/USBオーディオの音量を調節する<br>(Input volume : インプット・ボリューム) .....         | 32 |                                                                  |    |

# こんなことができます

## ピアノを弾く

いろいろな音で弾く

- 本機にはさまざまな音色が内蔵されています。いろいろな音色を選んでみましょう。

2つの音色を重ねて弾く（デュアル）

- 1つの鍵盤で2つの音色を重ねて鳴らすことができます。

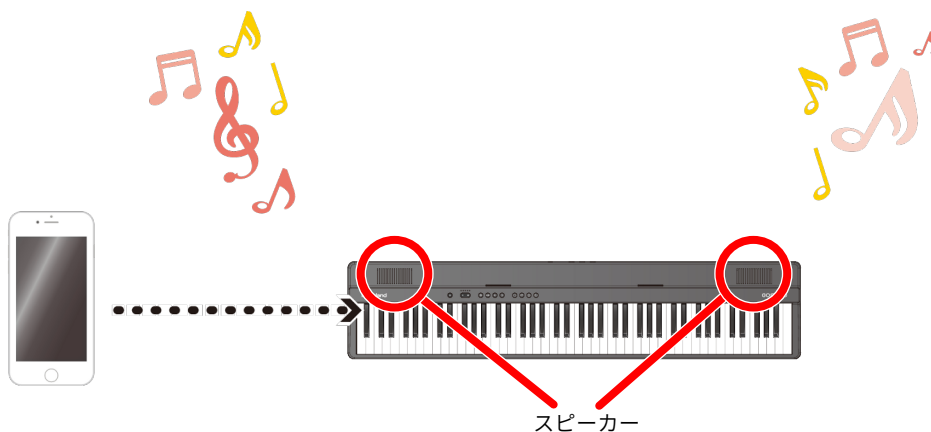
演奏を録音する

- 自分で弾いた演奏を録音し、再生して確認することができます。自分の演奏をその場で聴き返して、次の演奏に活かしてみましょう。

## Bluetooth®を活用する

GO:PIANO88のスピーカーで音楽を鳴らす（Bluetooth® Audio機能）

- モバイル機器で再生した曲を、GO:PIANO88のスピーカーから鳴らすことができます。再生している曲に合わせて、ピアノ演奏することもできます。



GO:PIANO88とアプリを一緒に使う（Bluetooth® MIDI機能）

- GO:PIANO88は、アプリ（ローランド製「Roland Piano App」）と接続して、さらに多彩な音色を選ぶことができます。また、アプリから新しい楽譜を見つけたり、練習サポート機能を使ったりして、新しいピアノ演奏の世界を体験できます。



## Roland Piano App

## アプリをダウンロード（Roland Piano App）

スマートフォン／タブレット用のアプリをダウンロードして、ピアノと一緒に使いましょう。

## こんなことができます

---

iOS/iPadOS、Android



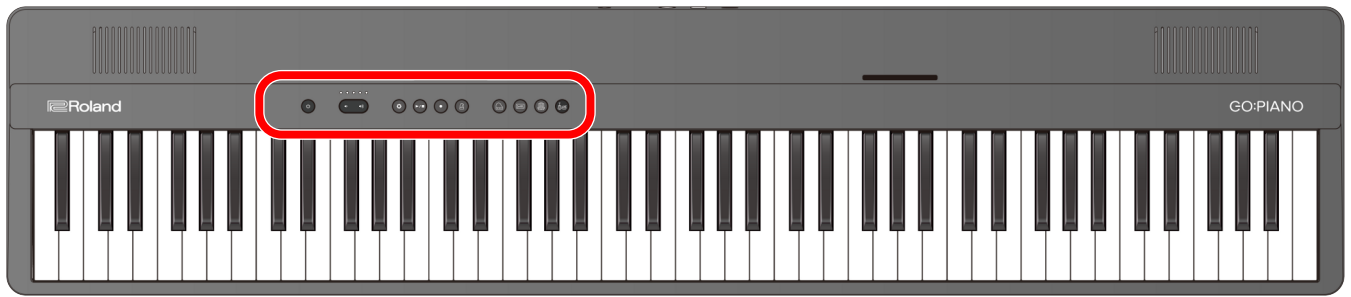
Roland Piano App



電子楽譜を表示したり、ゲーム感覚で曲の練習をしたり、練習の記録をつけたりすることができます。

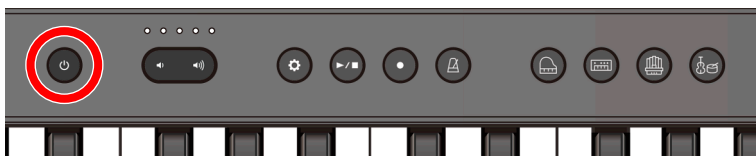


# かんたん操作ガイド（フロント・パネル）



## 電源を入れる／切る

- 1 **【】 ボタンを長押しします。**



### メモ

電源を切ると、音色などが初期値に戻ります。

メモリー・バックアップを設定すると、音色などの設定を保存しておくことができます。

- 「設定を保存する（Memory backup：メモリー・バックアップ）（P.28）」
- 「一定時間が経つと自動で電源が切れるようにする（Auto off：オート・オフ）（P.15）」

## 音量を調節する

- 1 **2つの音量ボタンで、音量を調節します。**



【】 ボタン：音量が大きくなります。

【】 ボタン：音量が小さくなります。

- \* 音量に応じて音量ボタンの上部にあるインジケーターの点灯する数が増減します。すべて消灯すると音は鳴りません。
- \* それぞれの音量ボタンを押し続けると、音量が早く変化します。

## 音色を選ぶ

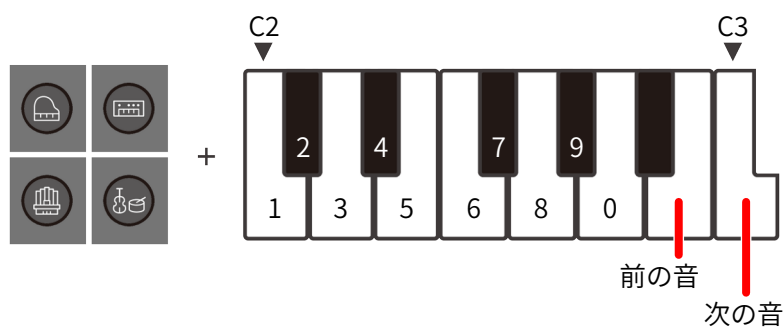
- 1 **音色ボタンを押します。**



音色が変わります。

## かんたん操作ガイド（フロント・パネル）

### 2 音色ボタンを押しながらC2～A2キーを押します。



音色のバリエーションが変わります。

| 番号（キー）  | ピアノ              | E.ピアノ           | オルガン            | その他        |
|---------|------------------|-----------------|-----------------|------------|
| 1 (C2)  | グランド・ピアノ1        | E.ピアノ           | ロータリー・オルガン (*2) | ストリングス     |
| 2 (C#2) | ブライト・グランド        | デチューンEP         | パーカス・オルガン (*2)  | バイオリン      |
| 3 (D2)  | メロウ・グランド         | 60' s E.ピアノ     | E.オルガン (*2)     | ブラス        |
| 4 (D#2) | グランド・ピアノ2        | トレモロEP          | ロック・オルガン (*2)   | ビブラフォン     |
| 5 (E2)  | アップライト・ピアノ       | ピュア・ウーリー        | D-50オルガン (*2)   | ソー・リード     |
| 6 (F2)  | ラグタイム・ピアノ        | FM E.ピアノ        | チャーチ・オルガン       | ウォーム・パッド   |
| 7 (F#2) | LoFi Ac.ピアノ (*1) | LoFi E.ピアノ (*1) | リード・オルガン        | ジャズ・スキャット  |
| 8 (G2)  | JD-800ピアノ        | E.グランド          | ビンテージ・オルガン      | ナイロン弦ギター   |
| 9 (G#2) | ハープシコード          | クラビ             | アコーディオン         | Ac.ベース     |
| 0 (A2)  | ハープシコード8' +4'    | D-50ファンタジア      | ハーモニカ           | スタンダード・キット |

\*1 アナログ・レコード特有の雑音などを再現したエフェクトがかかります。

\*2 [  （オルガン） ] ボタンを押すたびに、ロータリー効果（遅い／速い）が替わります。

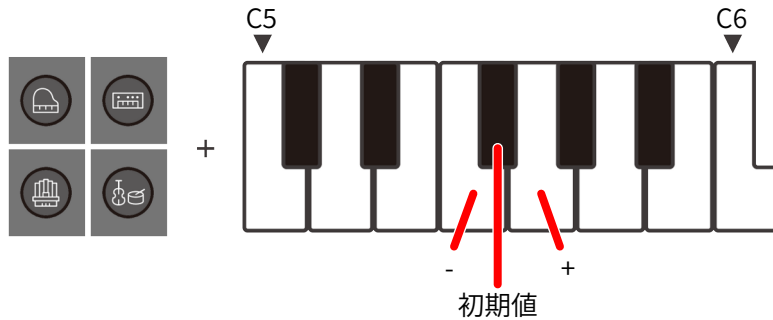
### 2つの音色を重ねる（Dual）

#### 1 重ねたい音色のボタンを2つ同時に押します。



2つの音色のミックス・バランスを調節する（Dual mix balance）

- 1 点灯している音色ボタンを押しながらF5～G5キーを押します。



右手と左手を違う音色にする（Split）

Roland Piano Appを使うと、鍵域を分けて違う音色を選ぶことができます。

→ 「[アプリをダウンロード（Roland Piano App）](#)（P.3）」

演奏を録音する



以下の手順で曲を録音します。

\* あらかじめ録音する音色を選んでおきます。

- 1 **【●】 ボタンを押します。**  
【●】 ボタンが点灯、【▶/■】 ボタンが点滅し、録音待機状態になります。  
録音を中止するときは、もう一度【●】 ボタンを押します。
- 2 **鍵盤を弾いて、録音を開始します。**  
演奏を始めると、自動で録音が始まります。
- 3 **【▶/■】 ボタンを押して、録音を停止します。**

#### メモ

もう一度【▶/■】 ボタンを押すと、録音した演奏を再生します。

メトロノームに合わせて録音する場合



あらかじめメトロノームを鳴らし、拍子とテンポを設定しておきます。

「[演奏を録音する](#)（P.7）」の手順2で【▶/■】 ボタンを押すと、1小節のカウント音が鳴って録音がスタートします。

録音をやり直したいときは？

「[演奏を録音する](#)（P.7）」の手順1から録音をやり直します。

## かんたん操作ガイド（フロント・パネル）

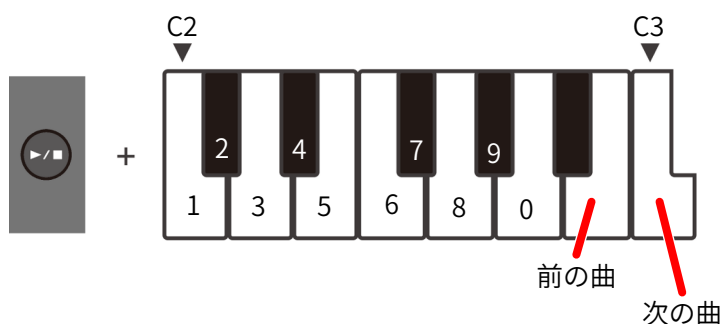
内蔵曲（ソング）や録音した曲を再生する

- 1 **▶/■** ボタンを押して、曲を再生／停止します。



内蔵曲を再生する

- 1 **▶/■** ボタンを押しながらC2～A2キーを押します。

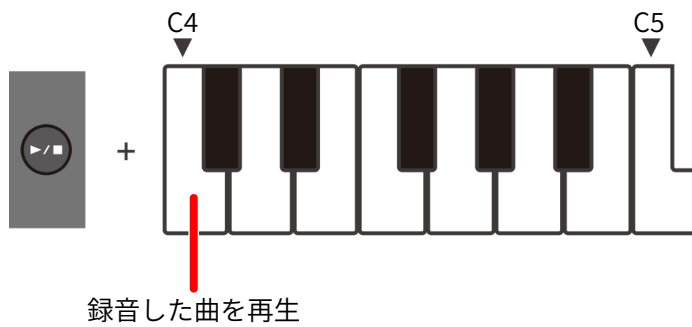


選んだ曲が再生されます。

| 番号（キー）  | 曲名                 | 作曲者      |
|---------|--------------------|----------|
| 1 (C2)  | ワルツ作品34-1          | ショパン     |
| 2 (C#2) | 飛翔                 | シューマン    |
| 3 (D2)  | トルコ行進曲             | モーツァルト   |
| 4 (D#2) | アメイジング・グレイス        | 讃美歌      |
| 5 (E2)  | エリーゼのために（ジャズ・アレンジ） | ベートーベン   |
| 6 (F2)  | メヌエット ト長調          | J.S. バッハ |
| 7 (F#2) | 小犬のワルツ             | ショパン     |
| 8 (G2)  | トロイメライ             | シューマン    |
| 9 (G#2) | 月の光                | ドビュッシー   |
| 0 (A2)  | おまえが欲しい            | サティ      |

録音した曲を再生する

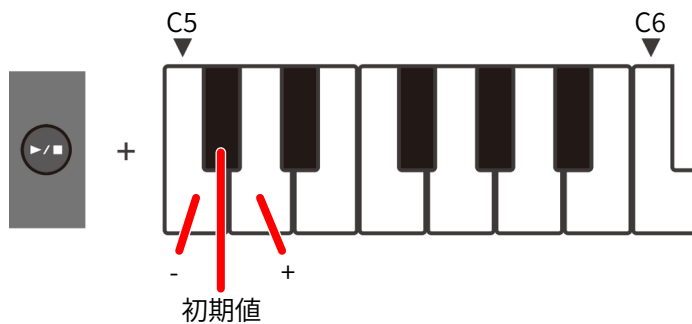
- 1 **▶/■ ボタンを押しながらC4キーを押します。**



録音した曲が再生されます。

#### 内蔵曲の音量を調節する(Song volume)

- 1 **▶/■ ボタンを押しながらC5～D5キーを押します。**



#### メモ

Song volumeの設定は、録音した曲には効果がありません。

#### メトロノームを鳴らす

- 1 **[M] ボタンを押します。**



メトロノームがオンになり、メトロノームが鳴ります。

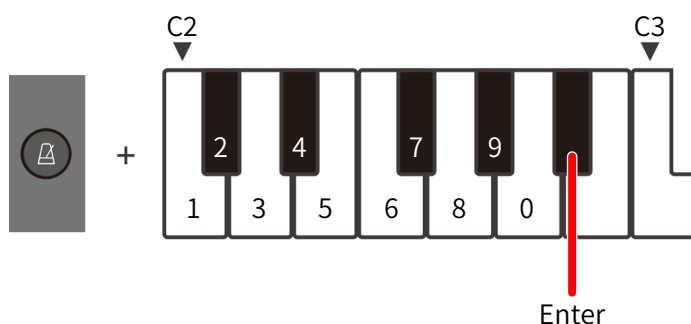
- 2 **オフにするときは、もう一度 [M] ボタンを押します。**

#### テンポを変える

数値を入力してテンポ（5～300）を変えることができます。

## かんたん操作ガイド（フロント・パネル）

- 1 **【A】 ボタンを押しながらC2～A2キーを押し、最後に「Enter」（A#2）を押します。**



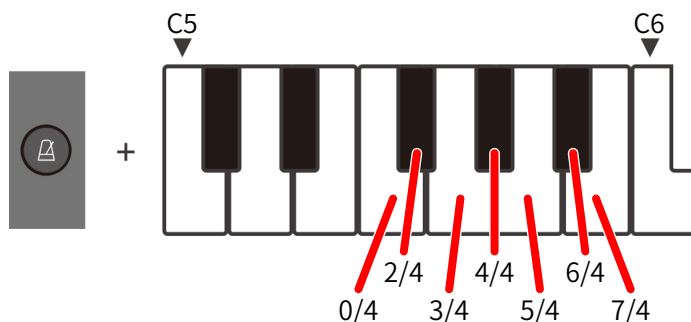
例：120を入力するときは、【A】ボタンを押しながら「1」→「2」→「0」→「Enter」の順に押します。

→ 「メトロノーム (P.39)」 (Enter tempo numerically)

### 拍子を変える

メトロノームの拍子を変更することができます。

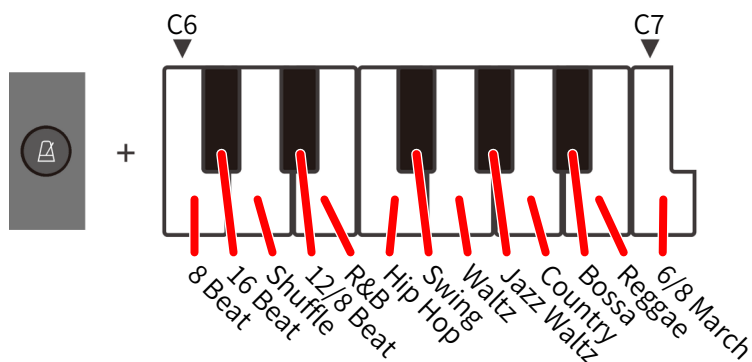
- 1 **【A】 ボタンを押しながらF5～B5キーを押します。**



→ 「メトロノーム (P.39)」 (Change the time signature)

### リズム・パターンを鳴らす

- 1 **【A】 ボタンを押しながらC6～C7キーを押します。**

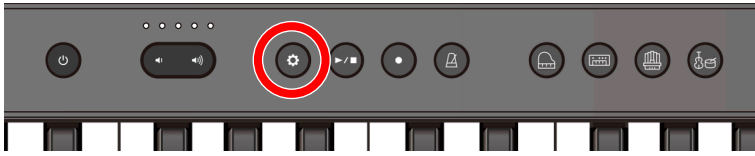


→ 「メトロノーム (P.39)」 (Rhythm pattern)

### メモ

通常のメトロノームの音に戻すには、【A】ボタンを押しながらF5～B5キーを押して拍子を選びます。

各機能の設定をする（ファンクション）



**1** 【】 ボタンを押しながら各機能に対応する鍵盤を押します。

→ 「ファンクション（P.38）」

# 演奏する前に

## スタンドに設置する

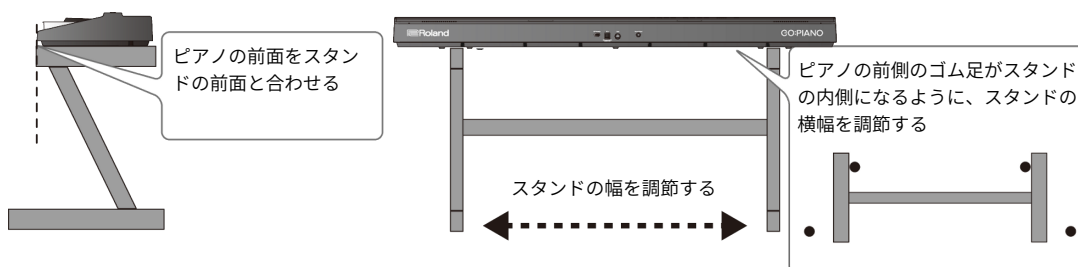
GO:PIANO88 をスタンドに設置するときは、当社製のスタンドKS-13、KS-11Zをご使用ください。

\* スタンドに設置するときは、指などははさまないように、十分にご注意ください。

### KS-13



### KS-11Z



### 注意

安全のため、スタンドの高さ調節の一番高い位置では使わないでください。



## 譜面立てを取り付ける

- 1 GO:PIANO88 本体上面のスリットに、譜面立てを差し込みます。

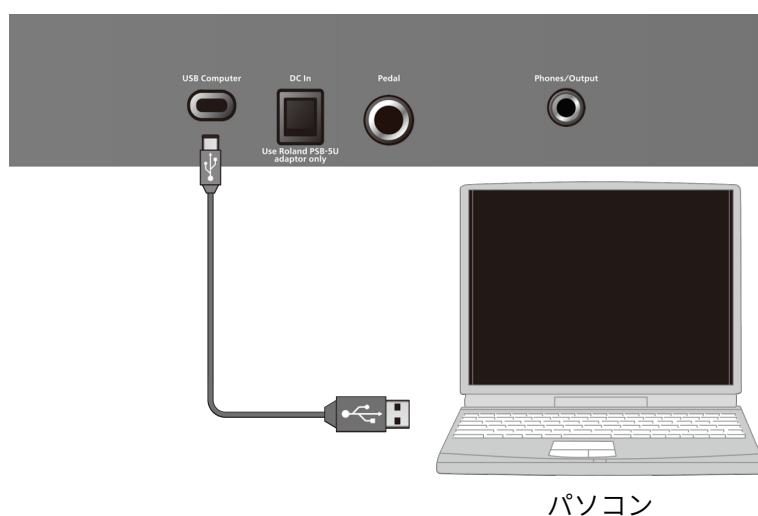


## 機器を接続する（本体背面）

他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。



### USB Computer端子

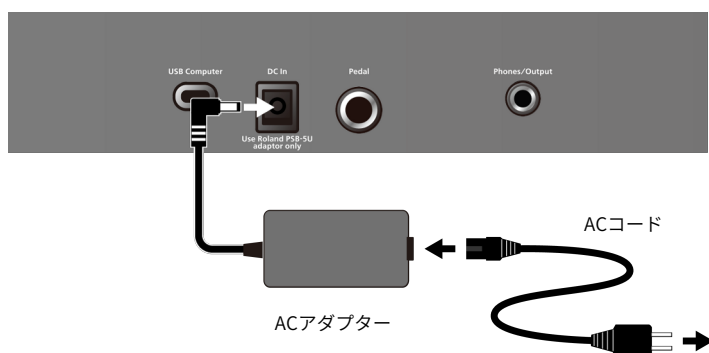


市販のUSBケーブルを使ってパソコンと接続します。市販のDAWソフトウェアと演奏情報やオーディオ信号をやりとりして、音楽制作や録音、編集などを行うことができます。

\* 充電専用のUSBケーブルは使用しないでください。データ通信ができません。

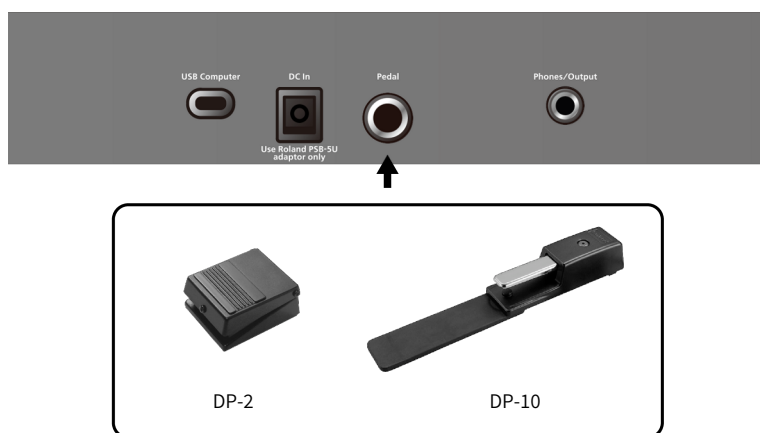
## 演奏する前に

### DC In端子



付属のACアダプターを接続します。

### Pedal端子



別売のペダル・スイッチDP-2またはダンパー・ペダルDP-10を接続します。

本機は起動時にペダルの極性を検知します。起動中はペダルの操作をしないでください。

#### メモ

DP-10は「Continuous」に設定して使用すると、ハーフ・ダンパーの検出が可能になります。「Switch」に設定して使用すると、ハーフ・ダンパーは検出しません。

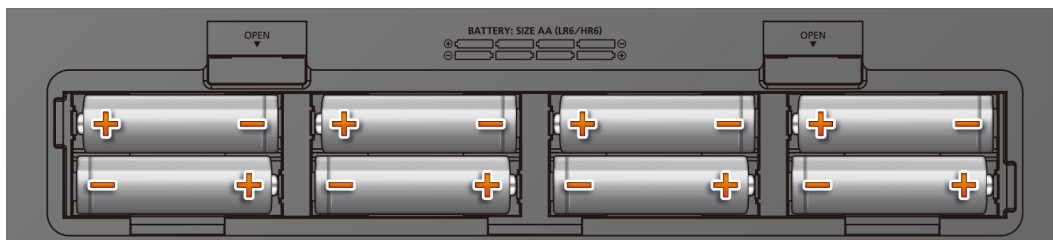
### Phones/Output端子



ステレオ・ミニ・タイプのヘッドホンやスピーカーを接続します。

## 電池をセットする(本体裏面)

市販の単3形ニッケル水素電池（8本）またはアルカリ電池を使うと、ACアダプターを接続しなくても演奏することができます。  
電池駆動時は、スピーカーからの音量が小さくなります。



- ① 電池カバーをはずします。
- ② 電池の向きに注意して、電池を入れます。
- ③ 電池カバーを取り付けます。

- \* 本機を裏返すときは、破損を防ぐためボタンやつまみなどを保護してください。また、落下や転倒を引き起こさないよう取り扱いに注意してください。
- \* 電池を交換する場合は、GO:PIANO88にケーブルが接続されている状態でGO:PIANO88を持ち上げると、端子部分を破損してしまう恐れがあります。電池を交換する前に、すべてのケーブルや接続機器を取りはずしてください。
- \* 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。『安全上のご注意』『使用上のご注意』（『安全上のご注意』チラシ、取扱説明書）に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

## 電源を入れる／切る

正しく接続したら、必ず次の手順で電源を入れてください。手順を間違えると、誤動作をしたり故障したりすることがあります。

### 電源を入れる

- ① **【⏻】 ボタンを長押しして、電源を入れます。**

- \* 本機は回路保護のため、電源をオンにしてからしばらくは動作しません。

### 電源を切る

- ① **【⏻】 ボタンを長押しして、電源を切ります。**

- \* 【⏻】 ボタンが点灯している間は、電源コードを抜かないでください。

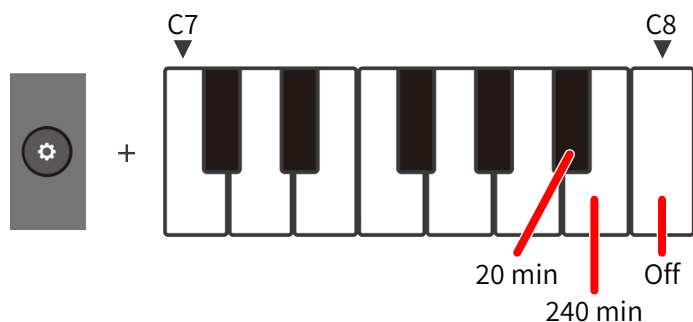
## 一定時間が経つと自動で電源が切れるようにする（Auto off：オート・オフ）

本機は、演奏や操作をやめてから一定時間（初期値：20分）が経過すると、省エネルギーのため自動的に電源が切れます。

- \* オート・オフの設定は本機に自動保存されます。

## 演奏する前に

---



自動的に電源が切れると、保存していないデータは失われます。残しておきたいデータは、あらかじめ保存しておいてください（「[設定を保存する \(Memory backup : メモリー・バックアップ\)](#) (P.28)」）。

自動的に電源が切れないようにするには、設定をオフにしてください。ただし設定をオフにすると、消費電力量の増加につながります。

自動的に切れた電源を再び入れるときは、本機の電源を入れ直してください。

### オート・オフを解除する

- 1 **[⚙] ボタンを押しながらC8キーを押します。**

オート・オフが解除されます。

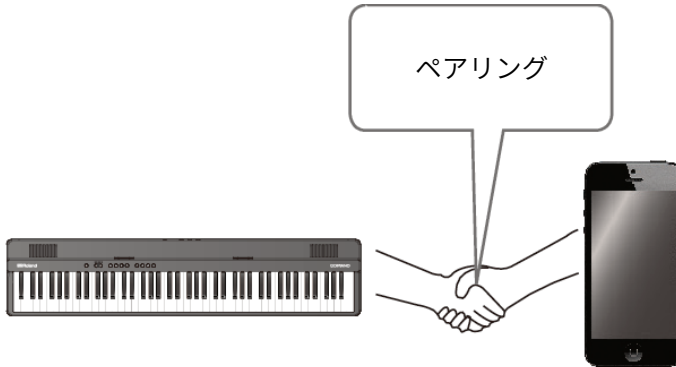
# GO:PIANO88とモバイル機器をBluetooth®で接続する

## ペアリング

Bluetooth機能を使うには、はじめにピアノとモバイル機器を1対1で接続する「ペアリング」が必要です。

「ペアリング」は、使いたいモバイル機器にピアノを登録する（お互いに認証する）ための手続きです。

各機能の手順に従ってペアリングをしてください。



## ペアリングの流れ

「GO:PIANO88のスピーカーで音楽を鳴らす（Bluetooth Audio）（P.17）」場合と「GO:PIANO88をアプリと一緒に使う（Bluetooth MIDI）（P.19）」場合は、それぞれにペアリング操作が必要です。

ペアリングの流れが異なりますので、ご注意ください。

| GO:PIANO88のスピーカーで音楽を鳴らす（Bluetooth Audio）（P.17） | GO:PIANO88をアプリと一緒に使う（Bluetooth MIDI）（P.19） |
|------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| ピアノの設定<br>↓<br>モバイル機器の設定                       | モバイル機器の設定<br>↓<br>アプリの設定                   |

## GO:PIANO88のスピーカーで音楽を鳴らす（Bluetooth Audio）

モバイル機器に保存している音楽データを、GO:PIANO88のスピーカーから再生するための設定をします。

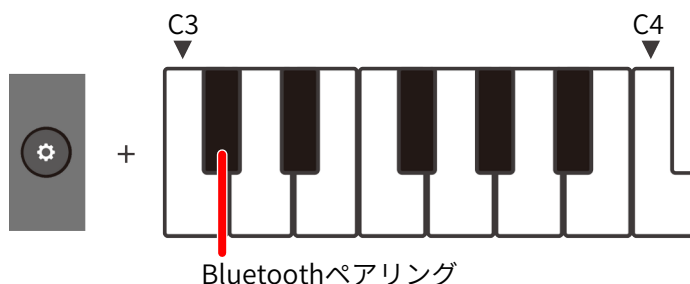
## Bluetooth Audioの初期設定をする（Bluetooth pairing：ペアリング）

設定方法についてはお使いのモバイル機器の取扱説明書をご覧ください。

- GO:PIANO88とのペアリングが済んだモバイル機器は、再度ペアリングする必要はありません。

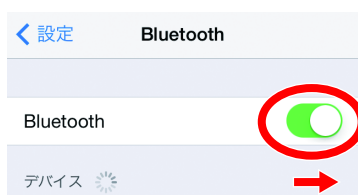
接続したいモバイル機器をGO:PIANO88周辺に置きます。

- 1 **【⚙️】 ボタンを押しながらC#3キーを押します。**



## GO:PIANO88とモバイル機器をBluetooth®で接続する

### 2 モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。



### 3 モバイル機器のBluetoothデバイス画面に表示されている「GO-88PX Audio」をタップします。



GO:PIANO88とモバイル機器がペアリングされます。ペアリングが成功すると、以下のように表示されます。

|            |                                          |
|------------|------------------------------------------|
| モバイル機器     | ペアリングされている機器の一覧に、「GO-88PX Audio」が追加されます。 |
| GO:PIANO88 | 【⚙️】ボタンが青点灯します。                          |

## ペアリング済みのモバイル機器を接続する

### 1 モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。

ピアノとモバイル機器が無線接続されます。

接続が完了すると【⚙️】ボタンが青点灯します。

#### メモ

上記の操作で接続ができなかった場合は、モバイル機器のBluetoothデバイス画面に表示されている「GO-88PX Audio」をタップしてください。

## 音楽データを再生する

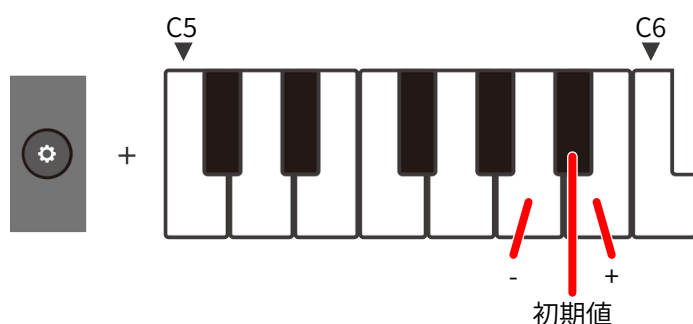
モバイル機器で音楽データを再生すると、ピアノのスピーカーから音が鳴ります。

### Bluetoothオーディオの音量を調節する

通常は、お使いのモバイル機器側で音量を調節します。

それでも思ったような音量にならないときは、以下の操作をします。

### 1 【⚙️】ボタンを押しながらA5～B5キーを押して、音量を調節します。



| 操作するキー           | 説明              |
|------------------|-----------------|
| A5               | 押すたびに、音量が下がります。 |
| A <sup>+</sup> 5 | 音量を初期値（7）にします。  |
| B5               | 押すたびに、音量が上がります。 |
| 設定範囲             | 1～10（初期値：7）     |

## GO:PIANO88をアプリと一緒に使う（Bluetooth MIDI）

GO:PIANO88と連携して、モバイル機器にインストールしたアプリを使えるようにする設定をします。

### GO:PIANO88と一緒に使えるアプリ

| アプリ名                                                                                                  | 対応OS                      | 説明                                                                                                                                         |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>Roland Piano App | iOS<br>iPad OS<br>Android | 電子楽譜を表示したり、ゲーム感覚で曲の練習をしたり、練習の記録をつけたりすることができます。<br><br> |

- \* アプリはApp Store、Google Playからダウンロードすることができます（無料）。
- \* 上記以外にも、Bluetooth MIDI対応の音楽アプリ（Garage Bandなど）を使うことができます。
- \* 本書は、発行時点での当社製アプリの情報を掲載しています。最新情報については、ローランド・ホームページをご覧ください。

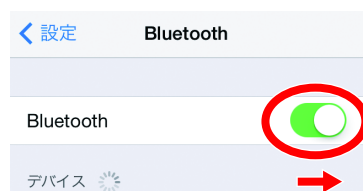
## Bluetooth MIDIの設定をする（ペアリング）

モバイル機器にインストールしたアプリとGO:PIANO88と一緒に使う設定をします。

ここでは、例としてiPad を使ってアプリ「Roland Piano App」を使うときの手順を紹介します。

- \* 「GO:PIANO88をアプリと一緒に使う（Bluetooth MIDI）（P.19）」場合は、GO:PIANO88側の設定は不要です。アプリからの操作でGO:PIANO88とペアリングをします。

### 1 モバイル機器の設定で、Bluetooth機能をオンにします。



#### 注意

「デバイス」欄に、お使いの製品名（「GO-88PX MIDI」など）が表示されてもタップしないでください。

### 2 モバイル機器にインストールしたアプリ「Roland Piano App」を起動します。

### 3 「ピアノと接続する」をタップします。

## GO:PIANO88とモバイル機器をBluetooth®で接続する

### 4 お使いの製品名「GO-88PX MIDI」をタップします。



「Bluetoothペアリングの要求」が表示された場合は、「ペアリング」をタップします。



GO:PIANO88とモバイル機器がペアリングされます。ペアリングが成功すると、以下のように表示されます。

|            |                                                 |
|------------|-------------------------------------------------|
| モバイル機器     | アプリ画面上部の「接続状態」欄に「GO-88PX MIDI と接続しています」と表示されます。 |
| GO:PIANO88 | [☆] ボタンが青点灯します。                                 |

以上で設定は完了です。

### メモ

Bluetooth MIDIの初期設定が済んだモバイル機器と接続する場合は、Roland Piano Appを起動すると自動的に接続されます。接続には数秒かかります。

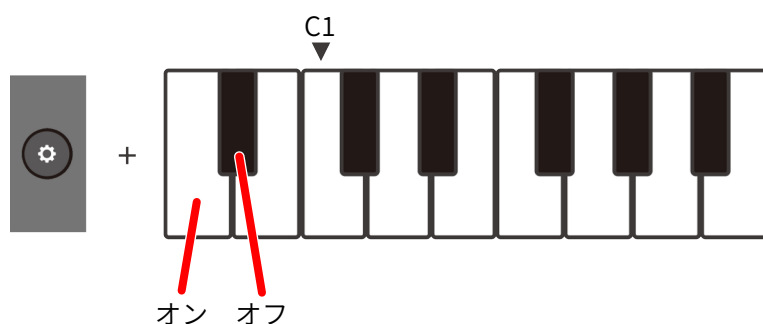
接続されない場合は、アプリ画面上部の「接続状態」をタップし、「ピアノと接続する」をタップします。



## ペアリングがうまくいかないときは？

以下の手順1～4をお試しください。

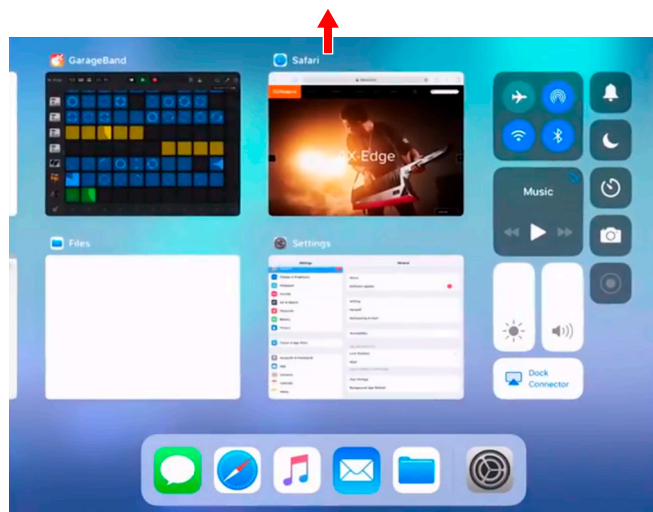


**1 ピアノのBluetooth機能が「オン」になっているかを確認します。**

[⚙] ボタンを押しながらA0キーを押します。  
ピアノのBluetooth機能がオンになります。

**2 モバイル機器のすべてのアプリを終了します。****アプリの終了方法**

ホーム画面の下部から上にスワイプし、画面の中ほどでそのまま指を止めます。その後、アプリ画面を上にもスワイプします。



モバイル機器によっては、アプリの終了方法が異なる場合があります。お使いのモバイル機器の操作方法に従って終了させてください。

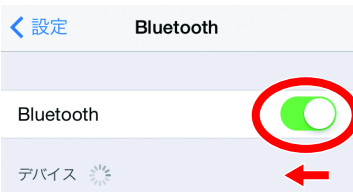
3 ペアリングされている場合は一度解除し、Bluetooth機能をオフにします。

ペアリングの解除方法

モバイル機器画面の「接続済み」横にある「i」をタップして、「このデバイスの登録を解除」をタップします。



Bluetooth スイッチをオフにします。



4 ペアリングの手順1からやり直します。

メモ

内容を確認しても解決しないときは、ローランドのサポート・ページをご覧ください。

<https://www.roland.com/jp/support/>

複数台のピアノとペアリングをするとき

たとえば、音楽教室にある複数台のピアノとモバイル機器のペアリングをするときは、各ピアノにBluetooth ID（識別番号）を設定することで、目的のピアノとペアリングすることができます。

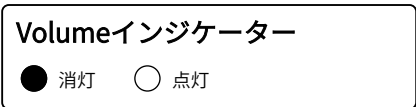
\* この設定をすると、モバイル機器にデバイス名が表示されるときに、末尾に識別番号付きで表示されます（「GO-88PX Audio1」など）。

1 ピアノの電源を切ります。

2 [⏏] ボタンを押しながら [⏏] ボタンを長押しします。

[⏏] ボタンが点滅したら指を離します。

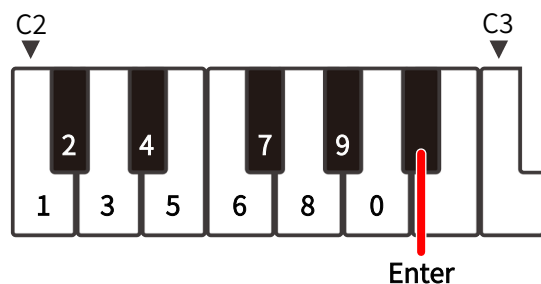
Volumeインジケータで、現在設定されているBluetooth IDを確認することができます。



| 設定値 | Volumeインジケータ          |
|-----|-----------------------|
| 0   | 左から右に向かって流れるように点灯します。 |
| 1   | ○●●●●                 |
| 2   | ○○●●●                 |
| 3   | ○○○●●                 |

| 設定値 | Volumeインジケータ |
|-----|--------------|
| 4   | ○○○○●        |
| 5   | ●●●●○        |
| 6   | ○●●●○        |
| 7   | ○○●●○        |
| 8   | ○○○●○        |
| 9   | ○○○○○        |

**3 C2～A2キーを押して、Bluetooth IDを設定します。**



| 設定値 | 説明                                                                                       |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0～9 | 「0」 に設定：「GO-88PX Audio」 「GO-88PX MIDI」 （初期値）<br>「1」 に設定：「GO-88PX Audio1」 「GO-88PX MIDI1」 |

設定したBluetooth IDに応じてVolumeインジケータが点灯します。

**4 A<sup>♯</sup>2 (Enter) キーを押して、設定を完了します。**

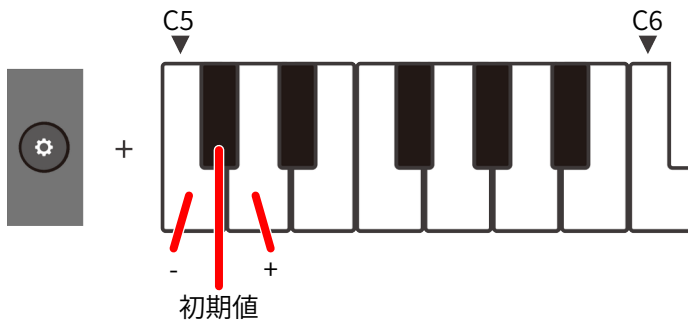
\* ピアノが複数台ある環境でペアリングするときは、ペアリングするピアノとモバイル機器のみ電源を入れることをおすすめします（他の機器の電源は切ってください）。

# 進んだ使いかた

## 音の明るさを調節する（Brilliance：ブリリアンス）

音の明るさを調節します。

- ① 【☆】 ボタンを押しながらC5～D5キーを押して、ブリリアンスのかかり具合を設定します。

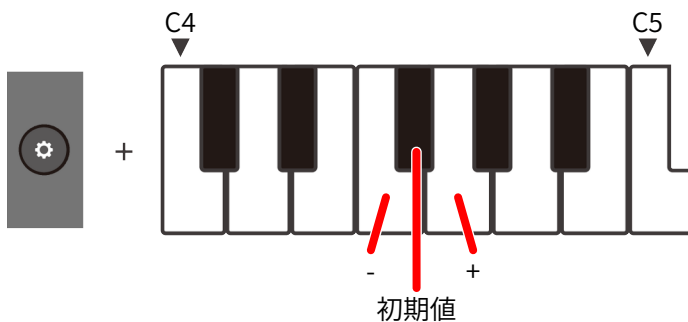


| 操作するキー           | 説明                 |
|------------------|--------------------|
| C5               | 押すたびに、音が暗くなります。    |
| C <sup>♯</sup> 5 | ブリリアンスを初期値（0）にします。 |
| D5               | 押すたびに、音が明るくなります。   |
| 設定範囲             | -10～+10（初期値：0）     |

## 音の響きの種類を選ぶ（Ambience type：アンビエンス・タイプ）

音にコンサート・ホールなどで演奏しているような響き(アンビエンス)をつけます。「アンビエンス・タイプ」を変えることで、ピアノをさまざまな場所で弾いたときの音の響きを再現することができます。

- ① 【☆】 ボタンを押しながらF4～G4キーを押して、アンビエンス・タイプを設定します。

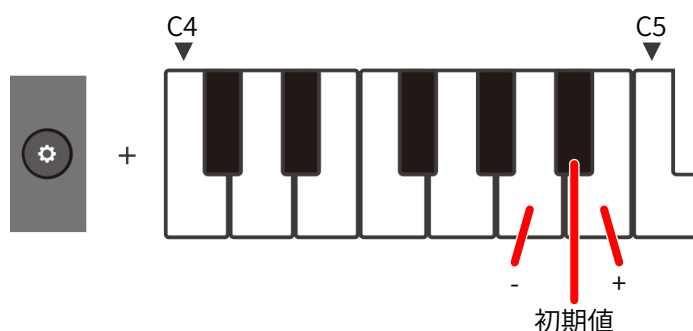


| 操作するキー           | 説明                                     |
|------------------|----------------------------------------|
| F4               | 次のアンビエンス・タイプが選ばれます。                    |
| F <sup>♯</sup> 4 | アンビエンス・タイプを初期値（コンサート・ホール）にします。         |
| G4               | 1つ前のアンビエンス・タイプが選ばれます。                  |
| 設定範囲             | スタジオ、ラウンジ、コンサート・ホール（初期値）、木壁のホール、石壁のホール |

## 音の響きの深さを調節する（Ambience depth：アンビエンス・デプス）

音の響き(アンビエンス)の深さを調節します。値が大きいほど音の響きが深くなり、値が小さいほど音の響きは浅くなります。

- 1 [⚙] ボタンを押しながらA4～B4キーを押して、アンビエンスのかかり具合を設定します。

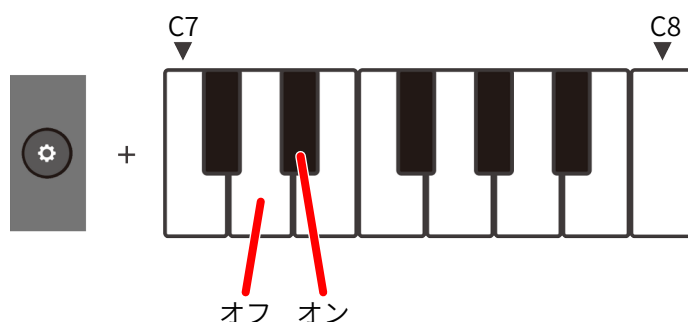


| 操作するキー           | 説明                         |
|------------------|----------------------------|
| A4               | 押すたびに、アンビエンスのかかり具合が浅くなります。 |
| A <sup>b</sup> 4 | アンビエンスを初期値 (3) にします。       |
| B4               | 押すたびに、アンビエンスのかかり具合が深くなります。 |
| 設定範囲             | 0～10 (初期値 : 3)             |

## 鍵盤を2つに分けて2人で演奏する (Twin piano : ツインピアノ)

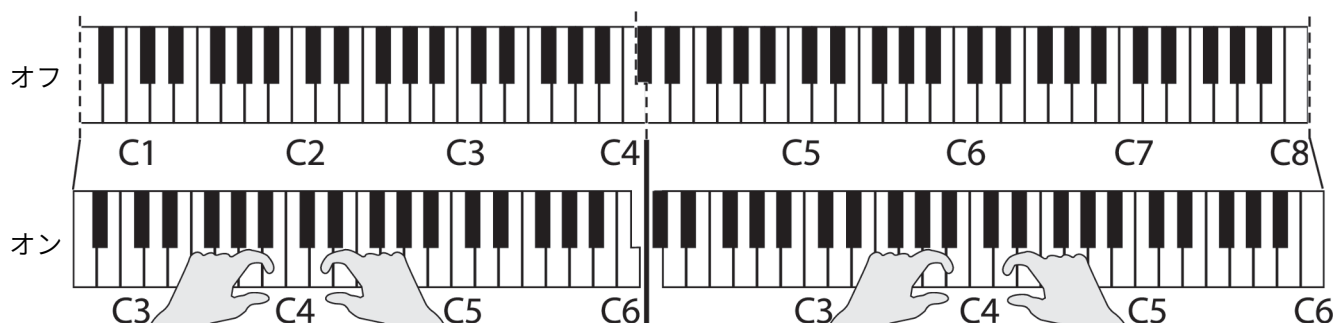
鍵盤を左右の領域に分けて、2人で同じ音域で演奏することができます。  
まるで2台のピアノで演奏するように使うことができます。

- 1 [⚙] ボタンを押しながらD7、D<sup>#</sup>7キーを押して、ツインピアノのオン／オフを設定します。



鍵盤が左右2つの領域に分かれます。それぞれの領域で通常の「中央のド (C4)」を中心とした演奏ができます。

| 操作するキー           | 説明                               |
|------------------|----------------------------------|
| D7               | オフ：<br>通常のアコースティック・ピアノと同じ鍵盤設定です。 |
| D <sup>#</sup> 7 | オン：<br>鍵盤設定がツインピアノになります。         |

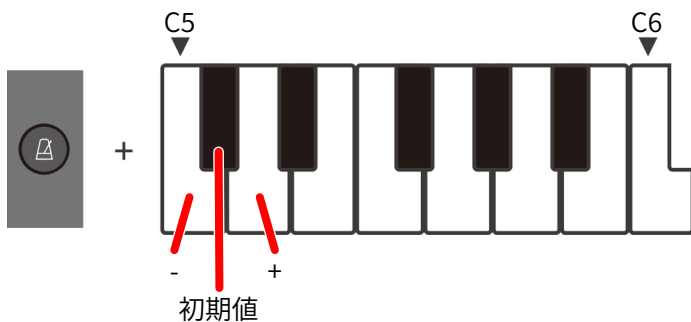


- \* 左右は同じ音色（ピアノ）になります。
- \* ダンパー・ペダルは、右側領域のみに効きます。

### メトロノームの音量を調節する（Metronome volume：メトロノーム・ボリューム）

メトロノームの音量を調節することができます。

- 1 **【A】 ボタンを押しながらC5～D5キーを押して、メトロノームの音量を設定します。**

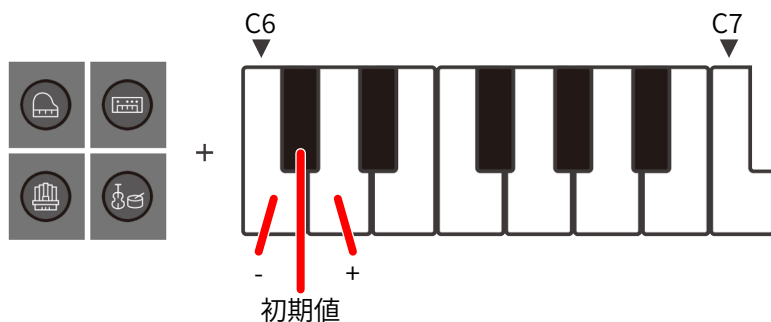


| 操作するキー       | 説明                    |
|--------------|-----------------------|
| C5           | 押すたびに、音量が下がります。       |
| C $\sharp$ 5 | メトロノームの音量を初期値（5）にします。 |
| D5           | 押すたびに、音量が上がります。       |
| 設定範囲         | 1～10（初期値：5）           |

### 音の高さをオクターブ単位で変える（Dual octave shift：デュアル・オクターブ・シフト）

デュアル演奏でのオクターブ・シフト

- 1 **重ねたい音色のボタンを2つ同時に押します。**  
選ばれた音色のToneボタンが2つ点灯します。
- 2 **点灯している2つのToneボタンのうち、オクターブ・シフトしたい側のToneボタンを押しながらC6～D6キーを押してオクターブ・シフトを設定します。**



| 操作するキー       | 説明                    |
|--------------|-----------------------|
| C6           | 押すたびに、1オクターブ下がります。    |
| C $\sharp$ 6 | オクターブ・シフトを初期値（0）にします。 |
| D6           | 押すたびに、1オクターブ上がります。    |

|      |              |
|------|--------------|
| 設定範囲 | -3～+3（初期値：0） |
|------|--------------|

## スプリット演奏でのオクターブ・シフト

スプリット演奏でのオクターブ・シフトは、Roland Piano Appで設定することができます。

## カウントを鳴らしてから曲を再生／録音する（Count-in：カウント・イン）

カウントを鳴らしてから曲を再生したり、録音したりすることを「カウント・イン」といいます。

曲に合わせて演奏や録音をするときに、曲と自分の演奏のタイミングを合わせやすくなります。

### カウント・インを鳴らしてから曲を再生する

- 1 **【△】 ボタンを押しながら 【▶/■】 ボタンを押します。**

カウント・インが鳴ったあとに曲が再生されます。

### カウント・インを鳴らしてから曲を録音する

\* あらかじめメトロノームの拍子とテンポを設定しておきます（「[メトロノームを鳴らす（P.9）](#)」）。

- 1 **【●】 ボタンを押します。**
- 2 **【▶/■】 ボタンを押します。**

カウント・インが鳴ったあとに、録音がスタートします。

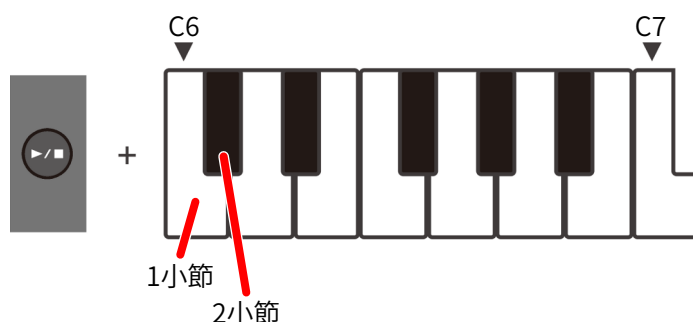
#### メモ

【▶/■】 ボタンの代わりに鍵盤を弾くと、カウント・インを鳴らさずに、すぐに録音が始まります。

### カウント・インの小節数を変える

工場出荷時はカウント・インの小節数は1小節に設定されていますが、2小節に変更することもできます。

- 1 **【▶/■】 ボタンを押しながらC6、C<sup>♯</sup>6キーを押します。**

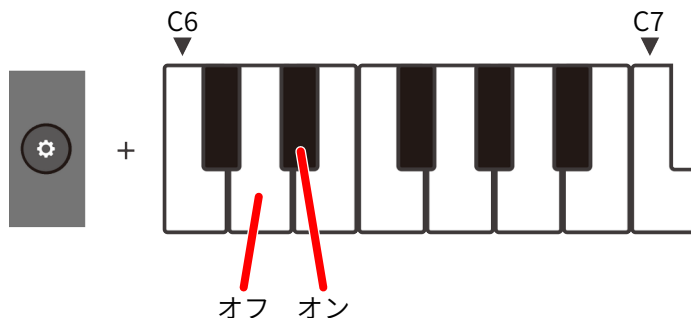


| 操作するキー           | 説明                        |
|------------------|---------------------------|
| C6               | カウント・インの小節数を1小節にします（初期値）。 |
| C <sup>♯</sup> 6 | カウント・インの小節数を2小節にします。      |
| 設定範囲             | 1小節（初期値）、2小節              |

## ヘッドホンと内蔵スピーカーの両方から音を出す（Speaker auto mute：スピーカー・オート・ミュート）

お買い上げ時の状態では、Phones端子にヘッドホンを接続すると内蔵スピーカーから音を出さないように設定されていますが、設定を変えることで、ヘッドホンと内蔵スピーカーの両方から音を出すことができます。

- 1 **【⚙】 ボタンを押しながらD6、D $\sharp$ 6キーを押します。**



| 操作するキー       | 説明                                                     |
|--------------|--------------------------------------------------------|
| D6           | オフ：<br>Phones端子にヘッドホンを接続したときは、ヘッドホンと内蔵スピーカーの両方から音が出ます。 |
| D $\sharp$ 6 | オン（初期値）：<br>Phones端子にヘッドホンを接続したときは、ヘッドホンからのみ音が出ます。     |

## 設定を保存する（Memory backup：メモリー・バックアップ）

GO:PIANO88は、「[自動で保存される設定（P.29）](#)」は電源を入れ直しても記憶しています。また、「[メモリー・バックアップで保存される設定（P.28）](#)」は、以下の操作で記憶しておくことができます。これら以外の設定は、電源を入れ直すと初期値に戻ります。

- 1 **【⚙】 ボタンを押しながら【●】 ボタンを長押しします。**

▶/■ ボタンと【●】 ボタンが点滅します。

中止する場合は▶/■ ボタンを押します。

- 2 **設定を保存する場合は【●】 ボタンを押します。**

音量ボタンの上部にあるインジケーターがすべて点滅すると、メモリー・バックアップは完了です。

### メモリー・バックアップで保存される設定

| 設定             | 参照先                                                            |
|----------------|----------------------------------------------------------------|
| 音色設定           | 音色を選ぶ（P.5）                                                     |
| トランスポーズ        | 鍵盤の調を変える（Transpose：トランスポーズ）（P.30）                              |
| キー・タッチ         | 鍵盤のタッチ感を変える（Key touch：キー・タッチ）（P.30）                            |
| マスター・チューニング    | 他の楽器と音の高さを合わせる（Master tuning：マスター・チューニング）（P.31）                |
| アンビエンスの種類      | 音の響きの種類を選ぶ（Ambience type：アンビエンス・タイプ）（P.24）                     |
| アンビエンスの深さ      | 音の響きの深さを調節する（Ambience depth：アンビエンス・デプス）（P.24）                  |
| ブリリアンス         | 音の明るさを調節する（Brilliance：ブリリアンス）（P.24）                            |
| スピーカー・オート・ミュート | ヘッドホンと内蔵スピーカーの両方から音を出す（Speaker auto mute：スピーカー・オート・ミュート）（P.28） |
| テンポ            | メトロノームを鳴らす（P.9）                                                |
| メトロノームの音量      | メトロノームの音量を調節する（Metronome volume：メトロノーム・ボリューム）（P.26）            |



| 設定             | 参照先                                                          |
|----------------|--------------------------------------------------------------|
| 拍子             | メトロノームを鳴らす (P.9)                                             |
| リズム・パターン       | メトロノームを鳴らす (P.9)                                             |
| ソング・ボリューム      | 内蔵曲 (ソング) や録音した曲を再生する (P.8)                                  |
| カウント・インの小節数    | カウント・インの小節数を変える (P.27)                                       |
| デュアル・ミックス・バランス | 音色を選ぶ (P.5)                                                  |
| デュアル・オクターブ・シフト | 音の高さをオクターブ単位で変える (Dual octave shift : デュアル・オクターブ・シフト) (P.26) |
| ツインピアノOn/Off   | 鍵盤を2つに分けて2人で演奏する (Twin piano : ツインピアノ) (P.25)                |

## 自動で保存される設定

| 設定               | 参照先                                                            |
|------------------|----------------------------------------------------------------|
| 音量               | 音量を調節する (P.5)                                                  |
| インプット・ボリューム      | Bluetooth/USBオーディオの音量を調節する (Input volume : インプット・ボリューム) (P.32) |
| オート・オフ           | 一定時間が経つと自動で電源が切れるようにする (Auto off : オート・オフ) (P.15)              |
| Bluetooth On/Off | Bluetooth機能の設定をする (P.29)                                       |
| Bluetooth ID     | 複数台のピアノとペアリングをするとき (P.22)                                      |
| 通知音On/Off        | 通知音を鳴らす (Notification sound : 通知音) (P.33)                      |

## 工場出荷時の状態に戻す (Factory reset : ファクトリー・リセット)

本機の設定を、工場出荷時の状態に戻すことができます。  
この機能を「ファクトリー・リセット」といいます。

### 注意

「ファクトリー・リセット」をすると、すべての設定は初期化されます。  
本体メモリーに録音した曲、メモリー・バックアップした設定も消去されます。

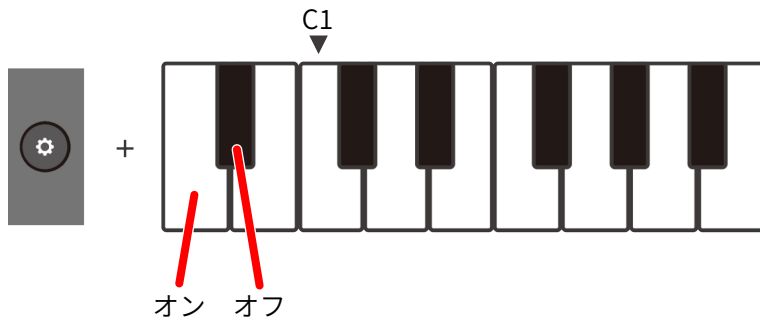
- 1 **【☆】 ボタンを押しながら電源を入れ、そのまま【☆】 ボタンを3秒以上押し続けます。**  
 [▶/■] ボタンと [●] ボタンが点滅します。  
 中止する場合は [▶/■] ボタンを押します。
- 2 **ファクトリー・リセットを実行する場合は [●] ボタンを押します。**  
 音量ボタンの上部にあるインジケーターがすべて点滅すると、ファクトリー・リセットは完了です。
- 3 **電源を入れ直します。**

## その他の機能の設定をする (ファンクション)

### Bluetooth機能の設定をする

Bluetooth機能をオン/オフします。

- 1 **【☆】 ボタンを押しながらA0、A#0キーを押して、Bluetooth機能をオン/オフします。**



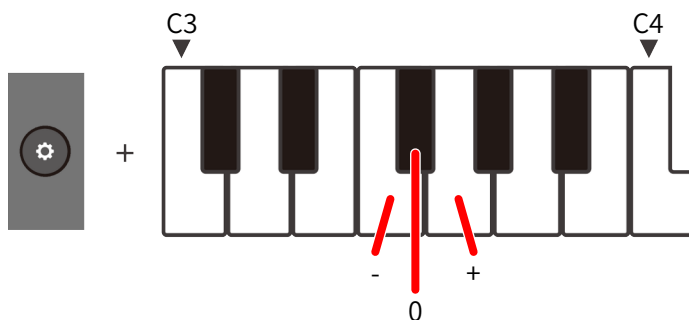
| 操作するキー | 説明                              |
|--------|---------------------------------|
| A0     | オン：<br>Bluetooth機能をオンにします（初期値）。 |
| A♯0    | オフ：<br>Bluetooth機能をオフにします。      |

### 鍵盤の調を変える（Transpose：トランスポーズ）

トランスポーズ機能を使うと、鍵盤を半音単位で移調して演奏することができます。

たとえば、ホ長調（E）の曲をハ長調（C）の鍵盤の位置で弾く場合は、トランスポーズを「+4」に設定します。

- 1 **【⚙️】 ボタンを押しながらF3～G3キーを押して、トランスポーズを設定します。**

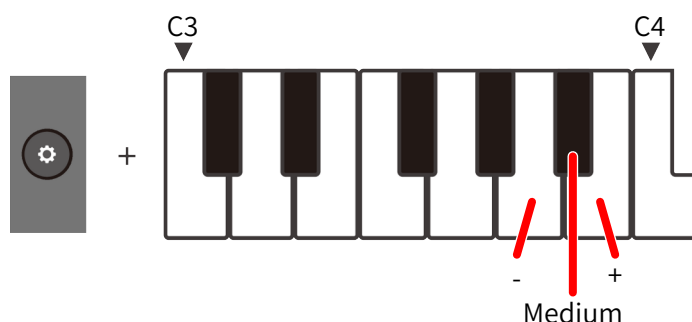


| 操作するキー | 説明                  |
|--------|---------------------|
| F3     | 押すたびに、半音下がります。      |
| F♯3    | トランスポーズを初期値（0）にします。 |
| G3     | 押すたびに、半音上がります。      |
| 設定範囲   | -6～0～+5             |

### 鍵盤のタッチ感を変える（Key touch：キー・タッチ）

鍵盤を弾いたときのタッチ感を設定します。

- 1 **【⚙️】 ボタンを押しながらA3～B3キーを押して、キー・タッチを設定します。**



| 操作するキー       | 説明                      |
|--------------|-------------------------|
| A3           | 押すたびに、タッチが軽くなります。       |
| A $\sharp$ 3 | キー・タッチを初期値（Medium）にします。 |
| B3           | 押すたびに、タッチが重くなります。       |

| 設定               | 説明                                                              |
|------------------|-----------------------------------------------------------------|
| +2 : Super Heavy | 「Heavy」よりさらに重い設定です。                                             |
| +1 : Heavy       | 「Medium」より強いタッチで弾かないとフォルティシモ（ff）が出せなくなるので、鍵盤タッチが重くなったように感じられます。 |
| 0 : Medium       | 「Medium」のタッチです（初期値）。                                            |
| -1 : Light       | 「Medium」より弱いタッチでフォルティシモ（ff）が出せるので、鍵盤が軽くなったように感じられます。            |
| -2 : Super Light | 「Light」よりもさらに軽い設定です。                                            |
| Fix              | 鍵盤を弾く強さに関係なく、一定の強さで音を鳴らします。                                     |

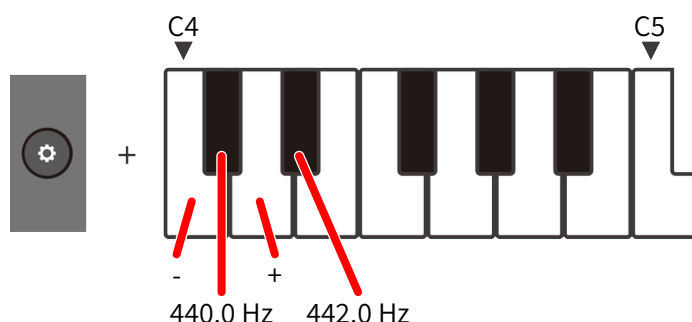
## 他の楽器と音の高さを合わせる（Master tuning : マスター・チューニング）

他の楽器とアンサンブルするときなど、本機の基準ピッチを他の楽器に合わせることができます。

基準ピッチとは、一般的に、中央A（ラ）の鍵盤を弾いたときの音の高さのことをいいます。他の楽器とアンサンブル演奏をするときには、きれいなアンサンブルにするためにお互いの基準ピッチを合わせます。他の楽器と基準ピッチを合わせることを「チューニング」といいます。

### 1 [⚙] ボタンを押しながらC4～D $\sharp$ 4キーを押して、マスター・チューニングを設定します。

415.3Hz～440.0Hz（初期値）～466.2Hzの間で調節することができます（0.1Hz単位で増減）。



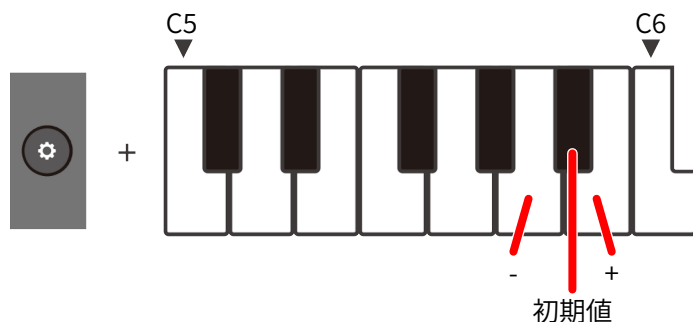
| 操作するキー       | 説明                       |
|--------------|--------------------------|
| C4           | 押すたびに、基準ピッチが0.1Hz低くなります。 |
| C $\sharp$ 4 | 基準ピッチを初期値（440.0Hz）にします。  |
| D4           | 押すたびに、基準ピッチが0.1Hz高くなります。 |
| D $\sharp$ 4 | 基準ピッチを442.0Hzにします。       |

|      |                                    |
|------|------------------------------------|
| 設定範囲 | 415.3～466.2 [Hz] （初期値：440.0 [Hz] ） |
|------|------------------------------------|

### Bluetooth／USBオーディオの音量を調節する（Input volume：インプット・ボリューム）

Bluetooth機器やUSB Computer端子から送られてくるオーディオ信号の音量を調節します。

- 1 **【⚙️】 ボタンを押しながらA5～B5キーを押して、音量を設定します。**



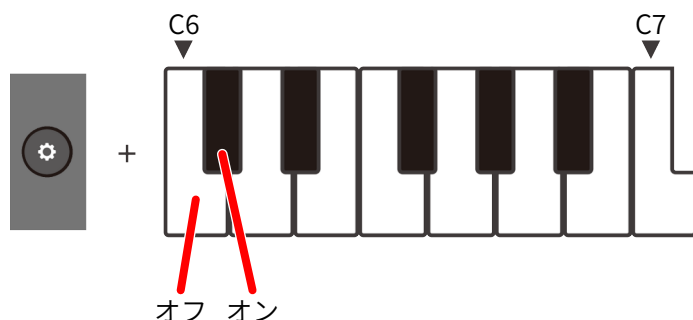
| 操作するキー           | 説明              |
|------------------|-----------------|
| A5               | 押すたびに、音量が下がります。 |
| A <sup>♯</sup> 5 | 音量を初期値（7）にします。  |
| B5               | 押すたびに、音量が下がります。 |
| 設定範囲             | 1～10（初期値：7）     |

### MIDIシーケンサーと接続したときの2度鳴りを防ぐ（Local control：ローカル・コントロール）

通常MIDIシーケンサーはスルー機能がオンに設定されているため、鍵盤を弾いた音が2重に聴こえたり、途切れたりします。これを防ぐために鍵盤と内部の音源を切り離すことを、「ローカル・オフ」といいます。

MIDIシーケンサーを接続したときには、ローカル・コントロールをオフに設定します。

- 1 **【⚙️】 ボタンを押しながらC6、C<sup>♯</sup>6キーを押して、ローカル・コントロールを設定します。**

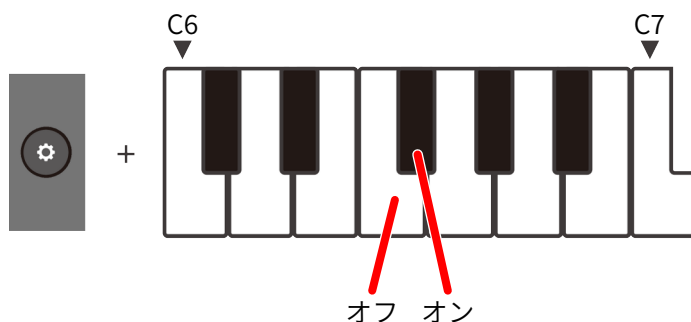


| 操作するキー           | 説明                                                                     |
|------------------|------------------------------------------------------------------------|
| C6               | オフ：<br>ローカル・コントロールがオフになります。<br>鍵盤が内部の音源と切り離された状態です。<br>鍵盤を弾いても音は鳴りません。 |
| C <sup>♯</sup> 6 | オン（初期値）：<br>ローカル・コントロールがオンになります。<br>鍵盤が内部の音源とつながっている状態です。              |

## 通知音を鳴らす（Notification sound：通知音）

オンに設定すると、トーンを選んだり設定を変えたりしたときに設定の内容を通知音で知らせます。

- 1 **【⚙️】 ボタンを押しながらF6、F<sup>♯</sup>6キーを押して、通知音をオン／オフします。**



| 操作するキー           | 説明               |
|------------------|------------------|
| F6               | 通知音をオフにします。      |
| F <sup>♯</sup> 6 | 通知音をオンにします（初期値）。 |

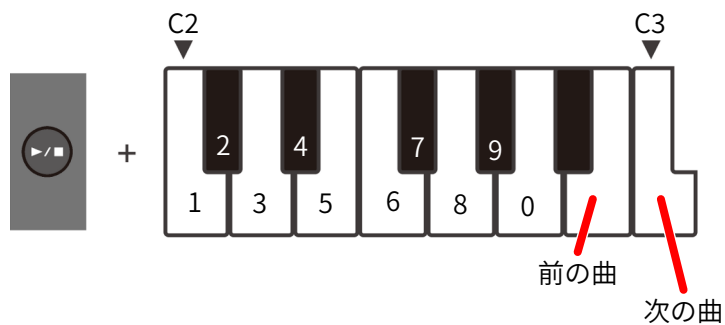
| 通知音の種類 | 説明               |
|--------|------------------|
| 単音     | 数値を変更したときに鳴ります。  |
| 上昇音    | 設定をオンにしたときに鳴ります。 |
| 下降音    | 設定をオフにしたときに鳴ります。 |

# 故障かな？と思ったら

| 現象                    | 原因／対策                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 電源が勝手に切れる             | <p>本機は演奏や操作をやめてから20分経過すると、自動的に電源が切れます（工場出荷時の設定）。</p> <p>自動で電源を切る必要がない場合は、「オート・オフ」の設定を「Off」にしてください。</p> <p>→ 「一定時間が経つと自動で電源が切れるようにする（Auto off：オート・オフ）（P.15）」</p>                                                                                                                                                                                         |
| 電源が入らない               | <p>ACアダプターが正しく接続されていますか？</p> <p>→ 「DC In端子（P.14）」</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| ペダルが効かない、または効きっぱなしになる | <p>ペダルが正しく接続されていますか？</p> <p>Pedal端子にしっかり接続してください。</p> <p>→ 「Pedal端子（P.14）」</p> <p>ペダルを踏んだ状態で電源を入れていませんか？</p> <p>本機は起動時にペダルの極性を検知します。</p> <p>起動中にペダルの操作をすると、ペダルの極性を誤って検知し、動作が逆になることがあります。</p>                                                                                                                                                            |
| 音が出ない／曲を再生しても音が出ない    | <p>本機の音量が最小になっていませんか？</p> <p>ヘッドホンを接続していませんか？</p> <p>Phones 端子にヘッドホンなどを接続しているときは、スピーカーから音が出ません。</p> <p>→ 「Phones/Output端子（P.14）」</p>                                                                                                                                                                                                                    |
| 鍵盤や曲の音程、ピッチがずれている     | <p>トランスポーズの設定をしていませんか？</p> <p>→ 「鍵盤の調を変える（Transpose：トランスポーズ）（P.30）」</p> <p>マスター・チューニングの設定は適切ですか？</p> <p>→ 「他の楽器と音の高さを合わせる（Master tuning：マスター・チューニング）（P.31）」</p> <p>ピアノの音は、高音域はより高く、低音域はより低くする独特の手法で調律されています（ストレッチ・チューニング）。そのため、ピッチがずれているように感じる場合がありますが、アコースティック・ピアノと同等の本来の聴こえかたです。</p>                                                                  |
| 鍵盤を弾くと、2つの音が鳴る        | <p>デュアルにしていますか？</p> <p>→ 「2つの音色を重ねる（Dual）（P.6）」</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 高音部で、ある鍵盤から音が急に変わる    | <p>アコースティック・ピアノでは、高音部の1.5オクターブ程度の範囲はダンパー・ペダルに関係なく音が最後まで延びます。また音色も違ってきます。</p> <p>本機は、こうしたアコースティック・ピアノの動作を忠実に再現しています。また、本機では、ダンパー・ペダルの影響を受けない範囲はトランスポーズの設定によって変化します。</p>                                                                                                                                                                                  |
| 「キーン」という音がする          | <p>ヘッドホンで聴こえる場合：</p> <p>きらびやかで粒立ちがはっきりしている一部のピアノ音色では、高調波成分が多く含まれているため、金属的な響きが加わって聞こえることがあります。これはピアノ本来の特徴を忠実に再現しているためで、故障ではありません。</p> <p>この響きは、アンビエンス効果を深くするとより耳につきやすくなりますので、アンビエンス効果を浅くすることで減少する場合があります。</p> <p>→ 「音の響きの深さを調節する（Ambience depth：アンビエンス・デプス）（P.24）」</p> <p>ヘッドホンからは聴こえない場合：</p> <p>別の原因（本体の共鳴など）が考えられます。お買い上げ店または当社サポート窓口にお問い合わせください。</p> |

| 現象                             | 原因／対策                                                                                                                                                                                                                                                               |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 低音がおかしい／ビリビリと共鳴する              | 音量を大きくすると、演奏方法によっては音がひずむことがあります。<br>その場合は、音量を小さくしてください。                                                                                                                                                                                                             |
|                                | ヘッドホンからは聴こえない場合：<br>大きな音で演奏するとスピーカーや本機付近のものが共鳴することがあります。部屋の蛍光灯やガラス戸などが共鳴することもあります。特に低音鍵になるほど、音量が大きいほど起こりやすくなります。<br>共鳴を抑えるには、次のことにご注意ください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 本機を壁などから30cm離して設置する。</li> <li>• 音量を抑える。</li> <li>• 共鳴している器具などから遠ざける。</li> </ul> |
|                                | ヘッドホンで聴こえる場合：<br>別の原因が考えられます。お買い上げ店または当社サポート窓口にお問い合わせください。                                                                                                                                                                                                          |
| ボリューム・インジケータの奇数、偶数番目が交互に点滅している | システムに何らかの異常が発生しています。<br>ピアノの電源を入れなおしてください。<br>それでも解決しない場合は、ファクトリー・リセットを実行してください。                                                                                                                                                                                    |

# 内蔵曲一覧



| 番号 (キー) | 曲名                  | 作曲者      |
|---------|---------------------|----------|
| 1 (C2)  | ワルツ作品34-1           | ショパン     |
| 2 (C#2) | 飛翔                  | シューマン    |
| 3 (D2)  | トルコ行進曲              | モーツァルト   |
| 4 (D#2) | アメイジング・グレイス         | 讃美歌      |
| 5 (E2)  | エリーゼのために (ジャズ・アレンジ) | ベートーベン   |
| 6 (F2)  | メヌエット ト長調           | J.S. バッハ |
| 7 (F#2) | 小犬のワルツ              | ショパン     |
| 8 (G2)  | トロイメライ              | シューマン    |
| 9 (G#2) | 月の光                 | ドビュッシー   |
| 0 (A2)  | おまえが欲しい             | サティ      |



# 主な仕様

|                     |                                                                                                                         |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 鍵盤                  | 88鍵（象牙調ボックス型鍵盤、ペロシティー対応）                                                                                                |
| Bluetooth機能         | Bluetooth標準規格Ver 5.0<br>対応プロファイル：A2DP（オーディオ）、GATT（MIDI over Bluetooth Low Energy）<br>対応コーデック：SBC（SCMS-T方式によるコンテンツ保護に対応） |
| 電源                  | ACアダプターまたはアルカリ電池／ニッケル水素電池（単3形：別売）×8<br>* マンガン電池は使用できません。                                                                |
| 消費電流                | 400mA（付属ACアダプター使用時）                                                                                                     |
| オフ・モード時の消費電力        | 0.2W                                                                                                                    |
| 連続使用時の電池の寿命         | ニッケル水素電池：約7時間（容量1,900mAh使用時）<br>アルカリ乾電池：約6時間<br>* 使用状態によって異なります。                                                        |
| 外形寸法                | 〔譜面立てをはずした場合〕<br>1,280（幅）×276（奥行）×84（高さ）mm<br>〔譜面立てを付けた場合〕<br>1,280（幅）×309（奥行）×245（高さ）mm                                |
| 質量（ACアダプター、譜面立てを除く） | 5.8kg                                                                                                                   |
| 付属品                 | 譜面立て<br>クイック・スタート<br>操作リスト<br>「安全上のご注意」チラシ<br>ACアダプター（PSB-5U）<br>電源コード<br>保証書                                           |
| 別売品                 | キーボード・スタンド：KS-11Z、KS-13<br>ダンパー・ペダル：DP-2（ペダル・スイッチ）、DP-10（ハーフペダル対応）                                                      |

\* 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

# 操作一覧（ボタンと鍵盤の組み合わせ）

## ファンクション

[⚙] ボタンを押しながら以下の鍵盤を押します。



|                   |                           |                                    |
|-------------------|---------------------------|------------------------------------|
| On<br>Off         | <b>Bluetooth</b>          | 初期値：On                             |
| C1                |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
| C2                |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
| C3                |                           |                                    |
| Bluetooth pairing | <b>Bluetooth pairing</b>  |                                    |
|                   |                           |                                    |
| - 0 +             | <b>Transpose</b>          | -6~-0~+5<br>初期値：0                  |
| - Medium +        | <b>Key touch</b>          | Fixed、-2~+2<br>初期値：0               |
| C4                |                           |                                    |
| 440Hz             | <b>Master tuning</b>      | 415.3~466.2 [Hz]<br>初期値：440.0 [Hz] |
| 442Hz             |                           |                                    |
| - Default +       | <b>Ambience type</b>      | 5タイプ<br>初期値：Concert Hall           |
| - Default +       | <b>Ambience depth</b>     | 0~10<br>初期値：3                      |
| C5                |                           |                                    |
| - Default +       | <b>Brilliance</b>         | -10~+10<br>初期値：0                   |
|                   |                           |                                    |
| - Default +       | <b>Input volume</b>       | 1~10<br>初期値：7                      |
| C6                |                           |                                    |
| Off On            | <b>Local control</b>      | 初期値：On                             |
| Off On            | <b>Speaker auto mute</b>  | 初期値：On                             |
| Off On            | <b>Notification sound</b> | 初期値：On                             |
|                   |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
| C7                |                           |                                    |
| Off On            | <b>Twin piano</b>         | 初期値：Off                            |
|                   |                           |                                    |
|                   |                           |                                    |
| 240 min 20 min    | <b>Auto off</b>           | 初期値：20 min                         |
| Off               |                           |                                    |
| C8                |                           |                                    |

## メトロノーム

[A] ボタンを押しながら以下の鍵盤を押します。

[illegible]

ソング

[▶/■] ボタンを押しながら以下の鍵盤を押します。



C1

C2

1

3

5

6

8

0

+

C3

Playback

C4

C5

-

+

Default

C6

1 measure

2 measures

C7

Playback

C8

## Song select

| 曲                   | 作曲者      |
|---------------------|----------|
| ワルツ 作品 34-1         | ショパン     |
| 飛翔                  | シューマン    |
| トルコ行進曲              | モーツァルト   |
| アメイジング・グレイス         | 讃美歌      |
| エリザベのために (ジャズ・アレンジ) | ベートーベン   |
| メヌエット 長調            | J.S. バッハ |
| 小犬のワルツ              | ショパン     |
| トロイメライ              | シューマン    |
| 月の光                 | ドビュッシー   |
| おまえが欲しい             | サティ      |
| 前の曲                 |          |
| 次の曲                 |          |

## Recorded song

**Song volume** 1~10  
初期値：10

1~10  
初期値：10

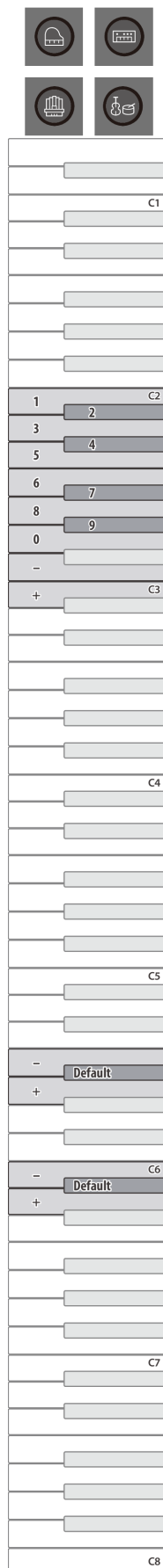
**Count-in measure** 初期値：1小節

初期値：1小節

## All Song Play

## 音色

音色ボタンを押しながら以下の鍵盤を押します。



### Tone select

| Piano              | E.Piano           | Organ             | Other         |
|--------------------|-------------------|-------------------|---------------|
|                    |                   |                   |               |
| +                  | +                 | +                 | +             |
| Grand Piano 1      | E.Piano           | Rotary Organ (*2) | Strings       |
| Bright Grand       | Detuned EP        | Perc.Organ (*2)   | Violin        |
| Mellow Grand       | 60's E.Piano      | E.Organ (*2)      | Brass         |
| Grand Piano 2      | Tremolo EP        | Rock Organ (*2)   | Vibraphone    |
| Upright Piano      | Pure Wurly        | D-50 Organ (*2)   | Saw Lead      |
| Ragtime Piano      | FM E.Piano        | Church Organ      | Warm Pad      |
| LoFi Ac.Piano (*1) | LoFi E.Piano (*1) | Reed Organ        | Jazz Scat     |
| JD-800 Piano       | E.Grand           | Vint.Organ        | Nylon Guitar  |
| Harpsichord        | Clav.             | Accordion         | Acoustic Bass |
| Harpsi 8'+4'       | D-50 Fantasia     | Harmonica         | Standard Kit  |

押さえているボタンのグループ内の1つ前の音を選びます。  
押さえているボタンのグループ内の次の音を選びます。

\*1 アナログ・レコード特有の雑音などを再現したエフェクトがかかります。

\*2 [ (オルガン) ] ボタンを押すたびに、ロータリー効果（遅い／速い）が替わります。

### 2つの音色を重ねる (Dual)

重ねたい音色のボタンを2つ同時に押します。

### 右手と左手を違う音色にする (Split)

Roland Piano App を使うと、鍵盤を分けて違う音色を選ぶことができます。

\* 現時点では、一部の国や地域ではRoland Piano Appを使用できない場合がありますのでご了承ください。

### Dual mix balance

初期値：9:4

### Dual octave shift

初期値：0

GO:PIANO88 (GO-88PX)

リファレンス・マニュアル

01

ローランド株式会社

〒431-1304 静岡県浜松市浜名区細江町中川2036-1

© 2025 Roland Corporation